



社協だより

179号

平成30年12月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会
〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

おもちゃ図書館 休館日のお知らせ

12月27日(木)
平成31年1月3日(木)
は年末年始のため、
休館します。
年明けは、
1月10日(木)から
開館します。

問い合わせ先
市ボランティアセンター
☎(37)4100

ともに見つめよう福祉の心!! 福祉教育読本「ともに生きる」感想文と 福祉絵画コンクール

ユリックスで11月4日に開催された第17回子どもまつりで、福祉教育読本「ともに生きる」感想文と福祉絵画コンクールの表彰式、作品展示をしました。



感想文を朗読する
会長賞の松尾柚那さん

「ともに生きる」感想文コンクール
相手の気持ちに寄り添って
毎年、市内の小学5年生を対象に「ともに生きる」の感想文を募集し、表彰と展示をしています。この「ともに生きる」は、毎日の生活で心身にさまざまな困難を感じている人や、その家族、周りで援助をしている人たちの実話を基に、県社会福祉協議会が作成した本です。

相手の立場を思いやり、「ともに生きる」ことの大切さを知り、勇気と思いやりをはぐくむことが目的です。

表1の10作品が受賞しました。おめでとうございます。

賞	会長賞	金賞	金賞	銀賞	銀賞	銅賞	銅賞	銅賞	銅賞
小学校名	東郷	日の里西	東郷	河東	河東	河東	吉武	日の里東	日の里西
氏名	松尾 柚那	今井 晴久	只松 紗奈	安藤 玄太	戸田 結月	石井 花笑	野中 明穂	朝倉 美味	栗原 桃子

福祉絵画コンクール 思いを表す大切さ

このコンクールは、市内の幼児から高校生までを対象に、福祉絵画を募集し、表彰と展示をするものです。参加総数は621点でした。さまざまな経験や自分の思いを「絵」に描くことで、本人や家族・友だちへと、福祉の関心が広がっていくことを願っています。

表2のとおり、計27作品が受賞しました。おめでとうございます。

福祉絵画コンクール受賞者 (表2)

部	賞	学校名等	氏名	
幼児の部	金賞	浄徳寺幼稚園	藤木 入李	
	銀賞	東郷信愛幼稚園	加藤蒼士郎	
		野ばら第二保育園	原田 千尋	
		野ばら保育園	原 彩乃	
	銅賞	西海保育園	大谷 宝華	
恵愛保育園		池崎 雄葵		
赤間くるみ幼稚園		爲國 楨		
東郷小学校		池園琥汰朗		
小学低学年の部	金賞	河東小学校	田中 璃	
	銀賞	自由ヶ丘小学校	加藤清史郎	
	銅賞	吉武小学校	伊藤畢日輝	
		赤間小学校	吉武 椿真	
		日の里東小学校	野口 惇寛	
	小学高学年の部	銀賞	吉武小学校	山下 愛未
銅賞		自由ヶ丘小学校	中島結葵奈	
		河東小学校	掛水 響樹	
		東郷小学校	許斐 千弘	
銅賞		赤間小学校	井手 実宥	
		南郷小学校	釜瀬 愛桜	
		大島学園	金川 歩羽	
		自由ヶ丘中学校	惣城 葵	
中学生の部		銀賞	玄海中学校	北野 歩夢
		銅賞	城山中学校	白武 和
	日の里中学校		狩俣 風音	
	河東中学校		小林 千夏	
	中央中学校	柴田 莉那		
大島学園	上野 太也			

 中学生の部 金賞 「ふくらむ未来」 自由ヶ丘中学校 惣城 葵	 小学高学年の部 金賞 「僕にできること」 日の里東小学校 野口 惇寛	 小学低学年の部 金賞 「すずしくな一れ。」 東郷小学校 池園琥汰朗	 幼児の部 金賞 「おじいちゃんまたあそぼうね」 浄徳寺幼稚園 藤木 入李
--	--	--	--

みんなであらう あなたがい地域づくり

歳末たすけあい募金が はじまりました

福岡県共同募金会宗像市支会では、12月から(一部11月より実施)「歳末たすけあい運動」に取り組んでいます。

この運動は、「新年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して笑顔で暮らすことができるように」との目的で、民生委員児童委員協議会のみなさんの協力で実施しています。

昨年いただいた募金は、低所得世帯をはじめ、地域の福祉や福祉団体、ボランティア団体、子育てサークル、子育てサロンなどにも配分し、有効に活用されました。

年末の何かと出費の多い時期ですが、今年度もみなさんの協力をお願いします。

第2回ピアサポート事業報告

ハロウィンパーティーで盛り上がる!

10月14日、河東地区コミュニティ・センターで行いました。今回、初めてハロウィンパーティーをピアサポート事業に開催しました。

参加者は21人。みんな楽しかった。また参加して仮装グッズやお菓子を「たい」と感想を聞く買いに行き、かぼちゃやとがで、スタッフに魔女など思い思いの仮装

障害者生活支援センター

土・日曜日、祝日を除く 午前8時30分～午後5時
☎(34)24111 関 ☎(34)24222
メールアドレス saw09180@hkg.odn.ne.jp

在宅介護者応援セミナー 参加者募集

市内在住で、在宅介護をしている人を対象に「在宅介護者応援セミナー」を開催します。

- 主催 市、市社会福祉協議会
- 日程 1月25日(金)午前10時30分～正午
- 会場 メイトム宗像101会議室
- 対象 市内在住で、在宅介護をしている人
- 講師内容 宗像市役所介護保険課職員「介護保険制度について」
- 参加費 無料
- 定員 30人(応募多数の場合、抽選)
- 申込先 市社会福祉協議会

*「社協だより」の末尾を参照



みんなとつながり、みんなで支え合うまちをめざして

～認知症サポーター支援事業の紹介～

つながれ
ひろがれ
地域福祉!
シリーズ



マコトくん
(市内の小学5年生、
認知症サポーター)

日本は、超高齢社会を迎え、世界有数の長寿国になりました。高齢者の健康に関する不安のひとつに「認知症」という症状が含まれています。認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の実現のため、国は「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン、2015年)」を公表しました。この計画に基づいて、市は認知症の人々が安心して暮らせるまちづくりのためにさまざまな事業を始めています。

ボクのおばあちゃんはアルツハイマー型の認知症なんだ。たくさんの方が協力してくれて、おばあちゃんといっしょに楽しく暮らしているよ。今回は、市社協が市から受託して取り組んでいる事業を紹介するね。

①認知症サポーターの養成、育成



認知症を正しく理解し、地域の認知症の人や家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成する講座を開催しています。市民、学校、企業、各種団体等を対象に実施しています。



困っていたら、やさしく声をかけてくれるとありがたいね

サポーターは
オレンジリングが目印!
市内のサポーター数は
9,000人を超えたよ



②オレンジ(認知症)カフェを開催

認知症の人をはじめ、介護のことで悩んでいる、認知症の理解を深めたいなど、誰もが気軽に語り合える居場所が「オレンジカフェ」です。地域で活動している福祉会やボランティア団体などと協力しながら、ひとつひとつ工夫をこらし、手作りのカフェが各地域で開催されています。



宗像高校と
東海大付福岡高校の
認知症サポーターが
「オレンジカフェ」と
名付けてくれたんだ

オカリナの演奏や
ハンドマッサージをしてもらって、
とっても心地良かったよ～



③認知症啓発イベント「RUN伴(ランとも)」

「認知症になっても、安心して暮らしていけるまち」を目指して、認知症の人と家族、地域住民がいっしょにタスキをつなぎ、日本全国を縦断するリレーイベントに参加しています。



宗像市は
「子どもまつり」の
日に開いているね。
ボクも参加したよ

認知症に関心が
ある人とたくさん
出会えて、ホッと
安心したよ



④その他

認知症は、年齢に関係なく、私たち自身や家族、身近な人々にも起こり得るものです。

認知症について気になることは、市や地区の地域包括支援センター、市社協の認知症地域支援推進員にお知らせください。

認知症の人や家族の人が幸せに暮らしていける宗像市になるように、ボクも力になろうっと!

問い合わせ
(福)宗像市社会福祉協議会
☎(37)1300



社協だよりは、偶数月の1日号です(年間6回)
社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会
宗像市久原180番地メイトム宗像内 ☎(37)1300
大島支所 宗像市大島1809番地32ふれ愛センター内 ☎(72)2294
ホームページ <http://syakyo.munakata.com/> メール info@syakyo.munakata.com
本会は、むなかつたタウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています

- 寄付 ありがとうございます**
- 【香典返し】(敬称略)
- ・(故)井上昭子 (光岡)
 - ・(故)大和孝志 (曲)
 - ・(故)桑野サカエ (東郷)
 - ・(故)中村三生 (田熊)
 - ・(故)田中幸安 (池田)
 - ・(故)立石守 (武丸)
 - ・(故)永島千秋 (東郷)
 - ・(故)占部ツボミ (上八)
 - ・(故)宮崎富代 (稲元)
 - ・(故)花田信勝 (田野)
 - ・(故)相部和世(自由ヶ丘)
 - ・(故)吉田隆年 (田島)
 - ・(故)末次良彦(富地原)
 - ・(故)河辺富久代(大島)
 - ・(故)船越フサエ(大島)
 - ・(故)村上アヤ子(大島)
 - ・(故)遠藤辰男(大島)
 - ・(故)山下三郎(原町)
 - ・(故)田中辰雄 (自由ヶ丘西町)
 - ・(一般寄付)
 - ・岳林寺
 - ・梶原快
 - ・くりえいと宗像
 - ・藤島部屋
- (平成30年10月31日受付分まで)
- 市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年・平成30年7月豪雨災害、大阪府北部地震、平成30年北海道胆振東部地震で被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。
本会は、これらの災害で被災された人々の支援を目的に、義援金の募集をし、10月末現在で484,373円の義援金が集まりました。この義援金は、各地域の配分委員会を通じ、被災者に配分されます。みなさんのご協力ありがとうございました。

- ・河東地区福祉会
- ・ひかりヶ丘区福祉会
- ・天平台区福祉会
- ・福本弘子
- ・藤岡末英
- ・峰須賀病院
- ・宗像市地区福祉会連絡協議会

そのほか、市民のみなさんや募金箱による協力もありました。

イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン
「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、毎月11日に、お客さんが受け取った黄色いレシートを、地域のボランティア団体などの名前と活動内容が書かれたボックスへ投函します。そのレシートのお買い上げ合計金額の1%をそれぞれの団体に品物として寄贈する仕組みです。10月13日にイオン福津店で贈呈式があり、本会に5,100円分のギフトカードが寄付されました。
普段の買い物地域貢献につながるという仕組みとみなさんの心遣いに感謝します。

イオン福津店からいただいたギフトカード